

土佐清水市学力向上検討委員会

こども未来課主催で平成21年度より実施している会です。

会員は、校長会から小学校代表・中学校代表の2名、清水小学校・清水中学校の研究主任各1名、教育研究所より主任研究員・研究員の2名、事務局として、こども未来課指導主事1名の計7名です。

今年度の第1回目は、令和3年9月24日に市役所第4会議室にて行いました。

先だって、令和3年度全国学力・学習状況調査の結果が学校に返ってきました。各校で分析・考察をしています。それぞれの学校がどのような分析をしているか、また、今後どのような授業改善が必要か等、短い時間ではありましたが、協議をしていきました。



～岡崎教育長より開会のご挨拶～

各校で分析・考察したことを授業の中で実践し、検証してほしい。「土佐清水市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の中にも学力についての目標を掲げているので、目標に向けて頑張ってもらいたい。

土佐清水市の学力調査の結果

【小学校】国語・算数ともに、平均正答率を比較すると、全国・高知県より高い。

◆知識・技能を問う短答式の問題はよくできており、基礎基本の力はある程度ついている。しかし、目的意識をもって自分の考えを的確に伝えたり、複数の情報を読み取って条件に合う文章を書いたりする問題は正答率が低かった。

【中学校】国語・数学ともに、平均正答率を比較すると、全国よりやや低く高知県より高い。

◆傾向としては小学校と同じで、選択式や短答式の問題に比べ記述式の問題の正答率が低い。特に今回は、数学においてデータの傾向を的確に捉え説明する問題が低かった。

【今後の取組】



基礎基本の徹底を図りつつ、自分の考えた事柄を根拠を示して書いたり、複数の情報を関連付けて読んだりする等、授業の中で仕組んでいく。

教育の魅力化が地域を創る

土佐清水市教育委員会